

平成22年2月期 第2四半期決算短信

平成21年9月25日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 アオキスーパー

コード番号 9977 URL <http://www.aokisuper.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宇佐美 俊之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理副本部長兼経理部長

(氏名) 大谷 亮

四半期報告書提出予定日 平成21年10月2日

配当支払開始予定日

TEL 0567-23-3500

平成21年11月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年2月期第2四半期の連結業績(平成21年2月21日～平成21年8月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第2四半期	45,163	—	703	—	727	—	379	—
21年2月期第2四半期	44,507	10.9	1,345	△3.4	1,399	△1.8	742	8.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年2月期第2四半期	28.46	28.31
21年2月期第2四半期	54.68	54.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年2月期第2四半期	23,332	14,123	60.5	1,062.73
21年2月期	23,573	14,056	59.6	1,044.98

(参考) 自己資本 22年2月期第2四半期 14,123百万円 21年2月期 14,056百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年2月期	—	10.00	—	10.00	20.00
22年2月期	—	10.00	—	—	—
22年2月期 (予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年2月期の連結業績予想(平成21年2月21日～平成22年2月20日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,300	1.0	1,770	△34.8	1,820	△35.1	950	△35.5	71.48

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

〔注〕詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年2月期第2四半期 14,000,000株 21年2月期 14,000,000株

② 期末自己株式数 22年2月期第2四半期 709,824株 21年2月期 548,760株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年2月期第2四半期 13,324,111株 21年2月期第2四半期 13,589,352株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

業績予想については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、世界的な金融危機の影響により急速に悪化していた景気の下げ止まりが見られるものの、依然として企業業績や雇用情勢は厳しく、個人消費も低迷し、未だ厳しい状況が続いております。

当流通業界におきましては、業種・業態を超えた値下げ等による店舗間競争がさらに激化しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況におきまして当社グループは、新設店として7月に日進岩藤店をオープンし、4月に一色新町店・6月に鳴子店をリニューアルオープンいたしました。

販売促進企画としてスクラッチお買い物券プレゼント・中日劇場の観劇ご招待を実施いたしました。また、競合店対策のため、恒例となりました四半期に一度の大感謝祭・月に一度の日曜朝市・週に一度の100円均一等の企画を継続実施いたしました。

以上の結果、当第2四半期は、営業収益451億63百万円(前年同期比1.5%増)、営業利益7億3百万円(前年同期比47.7%減)、経常利益7億27百万円(前年同期比48.0%減)、四半期純利益3億79百万円(前年同期比49.0%減)と増収減益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① 食料品等の販売を目的とした小売業部門

新設店と改装店の効果と低価格販売の実施により、営業収益は447億11百万円、営業利益は5億45百万円となりました。

② 不動産賃貸部門

店舗の新設や改装等により、営業収益は4億52百万円、営業利益は1億57百万円となりました。

(注)記載金額は、すべて消費税等を含まない金額としております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度に比べ、5億28百万円減少し、91億14百万円となりました。これは、主に現金及び預金の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度に比べ、2億87百万円増加し、142億17百万円となりました。これは、主に建設仮勘定の増加によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度に比べ、2億40百万円減少し、233億32百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度に比べ、2億27百万円減少し、67億86百万円となりました。これは、主に未払法人税等の支払によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度に比べ、80百万円減少し、24億22百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度に比べ、3億8百万円減少し、92億8百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産合計は、前連結会計年度に比べ、67百万円増加し、141億23百万円となりました。

また、1株当たり純資産額は、前連結会計年度に比べ、17円75銭増加し、1,062円73銭となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度に比べ、0.9%増加いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の期末残高は、76億32百万円となりました。これは主に、フリーキャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローから投資活動によるキャッシュ・フローを差引いたもの）が、1億38百万円の減少となったこと、及び、財務活動によるキャッシュ・フローが3億42百万円減少したことによるものであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、5億27百万円となりました。これは、主に営業収入によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、6億66百万円となりました。これは、主に店舗等の設備投資による有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、3億42百万円となりました。これは、主に自己株式の買付け等による自己株式の取得2億45百万円と配当金の支払額1億34百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

引き続き個人消費は低迷し、厳しい状況が続くことが予想されますが、商品政策においては、鮮度・味・価格にこだわり、競合他社に負けない売場づくりに努めます。徹底したコスト削減や人材教育を通して経営体質の強化を図り、業績の向上を目指してまいります。

通期の業績見通しといたしましては、連結営業収益923億円（前年同期比1.0%増）、営業利益17億70百万円（前年同期比34.8%減）、経常利益18億20百万円（前年同期比35.1%減）、当期純利益9億50百万円（前年同期比35.5%減）の増収減益を見込んでおります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を適用し、評価基準については、従来、主として売価還元法による原価法によっておりましたが、売価還元法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。この変更に伴う損益に与える影響は、軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年8月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,632,960	8,114,226
売掛金	838	763
商品	1,108,692	1,096,805
貯蔵品	15,493	13,301
その他	356,938	418,108
貸倒引当金	△60	△60
流動資産合計	9,114,863	9,643,145
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,074,508	6,998,485
土地	3,292,303	3,292,303
その他(純額)	903,023	689,640
有形固定資産合計	11,269,835	10,980,429
無形固定資産	319,760	295,389
投資その他の資産		
差入保証金	1,888,404	1,918,690
その他	784,146	778,952
貸倒引当金	△44,370	△43,360
投資その他の資産合計	2,628,181	2,654,282
固定資産合計	14,217,777	13,930,101
資産合計	23,332,641	23,573,246
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,854,459	4,754,401
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	288,992	709,800
賞与引当金	177,750	177,640
役員賞与引当金	14,750	55,200
その他	1,400,210	1,266,686
流動負債合計	6,786,162	7,013,727
固定負債		
長期借入金	125,000	150,000
退職給付引当金	389,418	397,126
長期預り保証金	1,658,484	1,705,514
その他	249,743	250,541
固定負債合計	2,422,646	2,503,182
負債合計	9,208,809	9,516,909

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年8月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,372,000	1,372,000
資本剰余金	1,604,090	1,604,090
利益剰余金	11,706,885	11,473,110
自己株式	△576,498	△404,402
株主資本合計	14,106,477	14,044,797
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,354	11,539
評価・換算差額等合計	17,354	11,539
純資産合計	14,123,831	14,056,336
負債純資産合計	23,332,641	23,573,246

(2)【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年2月21日 至平成21年8月20日)
売上高	43,733,033
売上原価	37,012,762
売上総利益	6,720,271
その他の営業収入	1,430,642
営業総利益	8,150,914
販売費及び一般管理費	7,447,703
営業利益	703,210
営業外収益	
受取利息	7,858
受取配当金	556
その他	22,533
営業外収益合計	30,948
営業外費用	
支払利息	3,212
収納差金	2,139
自己株式取得費用	1,724
営業外費用合計	7,076
経常利益	727,082
特別利益	
固定資産売却益	685
特別利益	685
特別損失	
固定資産除却損	51,964
その他	1,010
特別損失合計	52,974
税金等調整前四半期純利益	674,793
法人税、住民税及び事業税	262,870
法人税等調整額	32,745
法人税等合計	295,615
四半期純利益	379,178

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成21年2月21日
至平成21年8月20日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	674,793
減価償却費	423,034
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,010
賞与引当金の増減額(△は減少)	110
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△40,450
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△7,707
受取利息及び受取配当金	△8,415
支払利息	3,212
固定資産除却損	33,719
固定資産売却損益(△は益)	△685
売上債権の増減額(△は増加)	△75
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14,079
未収入金の増減額(△は増加)	53,531
仕入債務の増減額(△は減少)	100,058
未払金の増減額(△は減少)	△7,514
未払消費税等の増減額(△は減少)	△22,820
未払費用の増減額(△は減少)	73,689
その他	△50,748
小計	1,210,664
利息及び配当金の受取額	2,428
利息の支払額	△2,006
法人税等の支払額	△683,677
営業活動によるキャッシュ・フロー	527,408
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△645,254
有形固定資産の売却による収入	2,300
無形固定資産の取得による支出	△10,818
貸付けによる支出	△790
貸付金の回収による収入	2,174
差入保証金の差入による支出	△25,930
差入保証金の回収による収入	62,166
預り保証金の返還による支出	△64,640
預り保証金の受入による収入	16,403
その他	△1,752
投資活動によるキャッシュ・フロー	△666,140
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△25,000
自己株式の取得による支出	△245,761
自己株式の売却による収入	62,775
配当金の支払額	△134,547
財務活動によるキャッシュ・フロー	△342,533
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△481,265
現金及び現金同等物の期首残高	8,114,226
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,632,960

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年2月21日 至 平成21年8月20日)

	小売業 (千円)	不動産賃貸業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	44,711,200	452,476	45,163,676	—	45,163,676
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	44,709	44,709	(44,709)	—
計	44,711,200	497,186	45,208,386	(44,709)	45,163,676
営業利益	545,835	157,375	703,210	—	703,210

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分の主要な内訳

(1) 小売業……………食料品等の小売事業

(2) 不動産賃貸業……店舗の運営、管理及び不動産賃貸業

【所在地セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年2月21日 至 平成21年8月20日)

当企業集団は国内に所在しているため、所在地別セグメント情報については、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年2月21日 至 平成21年8月20日)

海外売上高に該当する取引がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前期末残高(千円)	1,372,000	1,604,090	11,473,110	△404,402	14,044,797
当第2四半期末までの変動額					
剰余金の配当			△134,512		△134,512
四半期純利益			379,178		379,178
自己株式の取得 (注)				△245,761	△245,761
自己株式の処分			△10,890	73,665	62,775
当第2四半期末までの変動額合計(千円)	—	—	233,775	△172,095	61,679
当第2四半期末残高(千円)	1,372,000	1,604,090	11,706,885	△576,498	14,106,477

(注) 平成20年8月8日開催の取締役会の決議に基づき、平成21年2月21日から平成21年4月30日において当社の普通株式246,000株を238,332千円にて取得しております。

「参考」

前年同四半期に係る財務諸表等

前中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成20年2月21日 至 平成20年8月20日)		
	金額(千円)		百分比 (%)
I 売上高		43,113,967	100.0
II 売上原価		36,063,405	83.6
売上総利益		7,050,561	16.4
III その他の営業収入			
1 不動産賃貸収入	438,571		
2 その他収入	954,675	1,393,247	3.2
営業総利益		8,443,808	19.6
IV 販売費及び一般管理費			
1 給料手当・賞与	2,784,303		
2 賞与引当金繰入額	164,670		
3 役員賞与引当金繰入額	22,000		
4 退職給付費用	38,692		
5 地代家賃	848,626		
6 その他	3,240,502	7,098,794	16.5
営業利益		1,345,014	3.1
V 営業外収益			
1 受取利息	27,910		
2 受取配当金	615		
3 店頭催事賃料	4,600		
4 寮社宅家賃収入	5,019		
5 受入保険金	5,000		
6 受取保険配当金	7,607		
7 雑収入	10,341	61,095	0.1

区分	前中間連結会計期間 (自 平成20年2月21日 至 平成20年8月20日)		百分比 (%)
	金額(千円)		
VI 営業外費用			
1 支払利息	3,401		
2 収納差金	2,633		
3 自己株式買付費用	799		
4 雑損失	0	6,834	0.0
経常利益		1,399,275	3.2
VII 特別利益			
1 固定資産売却益	2	2	0.0
VIII 特別損失			
1 固定資産除却損	61,481		
2 減損損失	22,228		
3 貸倒引当金繰入額	1,140		
4 保証金償却	180	85,030	0.2
税金等調整前 中間純利益		1,314,247	3.0
法人税、住民税 及び事業税	589,921		
法人税等調整額	△18,672	571,249	1.3
中間純利益		742,997	1.7

前中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成20年2月21日 至 平成20年8月20日)
区分	金額(千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー	
1 税金等調整前 中間純利益	1,314,247
2 減価償却費	427,128
3 減損損失	22,228
4 貸倒引当金の増加額	1,140
5 賞与引当金の減少額(△)	△8,730
6 役員賞与引当金の 減少額(△)	△33,200
7 退職給付引当金の 増加額	11,672
8 受取利息及び受取配当金	△28,526
9 支払利息	3,401
10 その他の損益調整	3,258
11 固定資産除却損・売却損	26,418
12 固定資産売却益	△2
13 売上債権の増加額(△)	△234
14 たな卸資産の増加額(△)	△77,999
15 未収入金の減少額	80,411
16 その他流動資産の 増加額(△)	△46,787
17 仕入債務の増加額	139,012
18 未払金の増加額	13,879
19 未払消費税等の増加額	648
20 未払費用の増加額	125,191
21 その他流動負債の 減少額(△)	△8,414
小計	1,964,744
1 利息及び配当金の受取額	22,245
2 利息の支払額	△2,125
3 法人税等の支払額	△481,503
営業活動による キャッシュ・フロー	1,503,361

	前中間連結会計期間 (自 平成20年2月21日 至 平成20年8月20日)
区分	金額(千円)
II 投資活動による キャッシュ・フロー	
1 有形固定資産の 取得による支出	△812,197
2 有形固定資産の 売却による収入	62
3 無形固定資産の 取得による支出	△7,200
4 貸付けによる支出	△3,360
5 貸付金の回収による収入	1,754
6 差入保証金の支払額	△3,092
7 差入保証金の 返還による収入	57,067
8 預り保証金の 返還による支出	△70,701
9 預り保証金の 受取による収入	9,000
10 その他固定資産の 取得による支出	△3,452
11 その他固定資産の 減少による収入	70
投資活動による キャッシュ・フロー	△832,048
III 財務活動による キャッシュ・フロー	
1 長期借入金の 返済による支出	△25,000
2 自己株式の取得 による支出	△97,461
3 自己株式の売却 による収入	26,325
4 配当金の支払額	△136,591
財務活動による キャッシュ・フロー	△232,728
IV 現金及び現金同等物の 増加額	438,583
V 現金及び現金同等物の 期首残高	7,059,621
VI 現金及び現金同等物の 中間期末残高	7,498,205